**２０１8年度　ふぁみりーさぽーとのあ　自己評価の結果について**

**２０１9年３月２5日　社会福祉法人真愛　ふぁみりーさぽーとのあ**

**1　本園の保育理念と２０１8年度保育テーマ**

保育理念・・「愛されて育つ」

保育年間テーマ「愛されて育つ」

　保育年間テーマは毎年準備日で検討し変えていた。今年は、理念をもう一度確認し、理念を土台とした保育を目指そうと敢えて同じにし取り組むこととしました

**2今年度の課題**

昨年の園の評価の課題から今年度の課題目標を定めました

①環境整備を行います

　　園庭整備や裏山の整備など

②情報の整理と簡素化　(システムの導入など)

③地域との交流の充実

④保育所保育指針改定に伴う保育の見直しと就学までの一貫した保育へ

取り組みを目指します

**3　取り組み状況**

①男性スタッフと畑ボランティアさんたちのご協力により実施できました

②システムを予定通り導入してより簡素化しました

③以前より地域交流を意識し実施しました

④新保育指針をもとに年間・月間カリキュラムの見直しをしました

**3　３-①の取り組み状況と課題**

◆①環境整備を行います　　園庭整備や裏山の整備など◆

男性スタッフと畑関係のボランティアさんにより、園庭整備を実施しまし。

【園庭】

a.トンネルを購入し、古タイヤを利用しての築山を乳児エリアに設置

　それにより、子どもたちの身体を使った遊びが園庭でも出来る様になった

b. 数か所の入口付近に街灯を設置し、出入りが安心してできるようになった

【裏山】

a.タイヤなどを埋め込んだり、丸太の上を歩けるものが増えた

**【課題】**

　☆幼児クラスがさらに身体を使って遊べる環境(遊具等)の整備

　☆遊びこめる砂場の整備

3　３-②の取り組み状況と課題

**②◆システムの導入◆**

・KIDSNAの導入により園児の登降園及びスタッフの出勤などの管理が簡素化

した。

・保護者への情報(感染症、行事など)が一斉にメール配信でき、写真などの配信もスムーズに行われるようになった。

【課題】

新年度はドキュメンテーションなどもPCやiPADから配信できる予定。

操作の仕方の講習が必要となる。

3　３-③、④の取り組み状況

２０１9年1月に第2回保護者アンケートを実施しました

３4世帯配布/２1世帯回答　 回収率　61.7　%

「はい」　90.0　% どちらともいえない　8.5　%

そう思わない　　1.5%

今回はコメントが減り、「どちらともいえない」には、不満や問題に感じていない、トラブルなどに合っていないため分からないなどの意見が殆どでした。

昨年課題だったセキュリティに対する不安は、すべての出入り口にナンバー錠が設置されたことによりほぼ解消した。

外部苦情窓口があることに対する周知の不徹底も保護者懇談会で改めて報告した。

③**◆地域との交流の充実◆**

・昨年度より始まったエスペランササッカー教室を今年も継続して実施しました　　(幼児クラス限定)

・子育て支援で、スクールカウンセラー岩上真歩子先生による子育て講演会

　や初めてのクラシック・ミニコンサートなどを実施しました

・矢沢コミュニティハウスや地区センターを定期的に利用し、地域の方々との交流が増えました。

④◆保育所保育指針改定に伴う保育の見直し就学までの一貫した保育の取り組み◆

a.新保育指針をもとに年間・月間カリキュラムの見直しをしました。

b.新指針に関る内容の研修で学んだことを職員会議などで報告し、共有した

c.新指針を各クラス分購入し、クラスでいつでも見ながら保育していかれるようにした

【課題】

園の評価などでも、まだ理解度に差がみられる、共有しあうまでに至っ

ていないなどの意見が出た。研修に積極的に参加してもらい、更に園内

研修などでも取り入れて理解を深め、保育に生かすようにしていく。

2019年度も継続の課題とする。

◇職員の「ほうれんそう」と共通理解(子ども理解・発達理解)

　　職員同士のコミュニケーションの広がりと理解の深まり

◇保育所保育指針改定に伴う保育の見直しと就学までの一貫した保育へ

取り組みを目指します(継続)

◇子どもの自主性を養うための経験を広げる事に取り組む

**4.保護者アンケート**

5.次年度(2019年度)の課題